

水辺の渡り鳥（冬鳥）などの観察

水辺にやってくる野鳥（主に渡り鳥）を観察することを通して、生きもののつながりや生息する自然環境について学びます。

①スケジュール・活動内容

基本的なスケジュールを紹介しています。学校のご都合に合わせてスケジュールを調整いたします。
 大人数での観察は、鳥が逃げることがあるため、児童数が多い場合は2つのグループに分けて、観察する人数を少なくすることをお勧めします。

時間	活動内容	
10min	活動説明、注意事項など	
30～40min	Aグループ 野鳥観察	Bグループ クイズやお話など
	Aグループ クイズやお話など	Bグループ 野鳥観察
10min	まとめのお話 終了 あいさつ	

<活動の注意>
 ・走らない。
 ・大きな声を出さない。

②活動のようす



活動前の説明・注意事項



双眼鏡の使い方を聞く



野鳥観察（御前浜）



野鳥観察（新池）



野鳥観察（甲子園浜）



資料を見ながら観察

③準備物

- <児童> 防寒着、筆記用具、飲み物、双眼鏡
- <学校> 救急用具、双眼鏡など
- <貸出できるもの> 「カモのようすを観察しよう」 50枚

④注意事項

- ・野鳥を観察する際、大声を出したり、走ると野鳥が逃げる恐れがあります。
- ・甲子園浜自然環境センターには1階に研修室があります。※要予約
 甲子園浜自然環境センター TEL:0798-49-6401

⑤活動に適した時期

3月 4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 **11月** **12月** **1月** **2月**

11月下旬～2月下旬
 太陽の反射があるため、午前中をおすすめします

⑥おもに見られるもの



オナガガモ



オカヨシガモ



キンクロハジロ



コガモ



ハシビロガモ



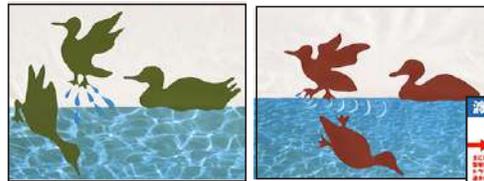
ヒドリガモ

⑦事前・事後学習のご提案

学習を深めるために、事前や事後にお話をするすることができます。(30～45分間)

<内容>

- ・カモの特徴とエサの捕まえ方
- ・生きもののつながり
- ・生物多様性の観点から私たちができること



陸ガモと海ガモ

⑧資料の貸出、情報提供など

<学習資料の貸出>

- ・「カモのようすを観察しよう」ラミネート加工したもの 50枚

<『西宮市環境学習サポート資料』に入っているもの>

- ・「カモのようすを観察しよう」



渡り鳥のコース



「カモのようすを観察しよう」